

※ 学校ホームページには、本学校だよりも掲載（カラー）しています。その他、日頃の活動の様子もブログに掲載していますので、下のQRコードか、[検索：油井小中](#)から御覧ください。

瀬戸内町立油井小中学校 R5. 10. 24 (火) 発行

結いの油井【10月号】

校訓 つよく 《根性》 正しく 《自立》
やさしく 《礼儀》 助け合う 《協働》

学校HP QRコード



各集落の4年ぶりの「豊年祭・敬老会」は、油井校区に元気とふれあいをもたらしてくださいました。また、皆様の一つになった心が祭りを通して伝わってきました。学校職員も当日のみならず、夜の練習にもお邪魔して、各集落の雰囲気を味わわせていただきました。

踊りの稽古と楽しい語らいに感謝です。m(_ _)m
加えて、「改めまして、御敬老の皆様には御長寿、誠にありがとうございます。肌寒い日も見えてきました。これからもお元気で過ごしてください。」

熱い思い！油井の豊年祭(豊年踊り) 10/29



予想どおり、4年ぶりであって観衆の数も多く、大盛況となりました。
前回まで動画でしか観ることがなかった豊年踊りを間近に観ることができて、「圧巻」という言葉が打って付けだと思いました。保存会長が「みんな気合いが入っていた。」と話されたように、熱い思い沸いた令和5年の「油井の豊年祭」となりました。

3年間は開催ができなかったわけですが、この期間があったからこそ豊年祭の意義を再確認できたのかもしれない。

各集落の皆様、ステキな豊年祭・敬老会の開催、本当にお疲れさまでした。

<皆様の思いを受けて、次は、子どもたちの番です!>
学習発表会 10/29(日)・町子ども島口・伝統芸能大会 11/8(土)

目下、特訓中!夕刻練習も保存会の皆様の御指導をいただいています。卒業した中学生の意志を受け継ごうと励んでいます。



豊年踊りの演目以外にも発表の準備を進めています。



10月29日の日曜日を子どもたちの姿とともに過ごせませんか。お待ちしております。
「明日にときめけ!油井小中」のキャッチフレーズを胸にがんばります。

※ 11月18日(土)の町子ども島口・伝統芸能大会はきゅら島交流館で開催されます。

ヨット体験学習 in 阿鉄棧橋 10/14(土)



昨年はベタ凧。今年は、絶好のコンディション! ブログにも書きましたが、「そこそこの人数の学校であれば、20分が30分で交代ばんことなるわけです。しかしながら、給水タイムを挟み40分ずつ2コマの指導タイム(マンツーマン)をフルに受けて練習ができるのです。のべ3時間半の体験活動」なのです。



総勢8人の有志の方々には、前日の準備から伴走艇まで多大なお力添えに感謝申し上げます。

活動の様子は、学校ホームページ「特徴的な活動」に掲載中

【11月の主な行事】

日	曜	行 事 等
1	水	実力テスト(中3:2日まで) 「地域が育むかごしまの教育」県民週間(～7日)※ 巡回図書館「かけはし号」来校(13:10～13:40)
2	木	緊急地震速報の訓練(Jアラート:シェイクアウト訓練等)
8	水	中学校3校集合学習(阿木名中)
9	木	スクールカウンセラー来校
13	月	家庭学習強調週間(19日まで)
14	火	生徒会役員改選
15	水	町弁論・英語ショートスピーチ大会(中学校) 巡回図書館「かけはし号」来校(13:10～13:40)
16	木	第2回小学校集合学習(社会科見学)
18	土	土曜授業:町子ども島口・伝統芸能大会
21	火	期末テスト(中学校:24日まで)
28	火	学級PTA
29	水	巡回図書館「かけはし号」来校(13:10～13:40)
30	木	A L T 来校

※ 「地域が育むかごしまの教育」県民週間 11/1～11/7
(県下一斉に取り組む「開かれた学校づくり」を目指した週間)
本校は、オープンスクールとして自由参観や関連行事の学習発表会などに取り組みます。
期間中、中学3年生の実力テストもあるため自由参観可能な時間などに御注意ください。
今年度は、11月2日5校時に道徳科の一斉授業を行います。
御来校の際は、玄関の受付からお通りください。

【10月19日(木)第2回学校評議員会】

<学校から>

- 1 児童生徒数の推移…R6小:6人3学級,中:1人1学級の予定
※ 数年は小中合わせて7・8人で推移
- 2 児童生徒の様子…運動会や豊年祭など6人の前向きな姿
※ いじめの認知は0件,欠席も少ない。
※ 学力面の取組の充実と家庭学習の充実
- 3 学校への理解と協力に感謝…これからも甘えさせてください。

<意見交換>

- 1 児童生徒数の一定の確保について
住居の問合せが数件はあるので、子どもがいる場合を優先させながら学校にもつないていく。(新4年生の転入があるとありがたい)
- 2 環境整備について
・ 来年度の奉仕作業での高い樹木の剪定が必要
- 3 活発な児童生徒の育成について
・ 子どもたちを中心に、PTA,教職員,地域住民(老人会・婦人会・青壮年会等)を交えた活動を通じたコミュニケーションの活発化 等